

## 4年生算数「分数2」真分数・仮分数



投稿者の先生：三野 英利

▶小学校 ▶4年 ▶算数 ▶真分数、仮分数、帯分数

URL: <https://foresta.education/estanet/essence/detail/16004>

### 説明

#### 「分数おみくじ」

分数が書かれたカードを10枚弱、黒板に貼っていく。子供たちもまだ何が起こるかかわかっていない。さらに白紙のカードを10枚ほど貼る。

『もう少しカードを作ろうと思います。好きな分数を言ってね。』

「2分の2」・・・「4分の4」・・・「6分の6」

「わかった、次は8分の8やな」

何やら変な楽しみ方をしている。

いくつか出揃ったところで、分数おみくじ開始。

『引きたい人！』

一人を指名する。最初のカード（3分の1）を引くと・・・小吉。

「あー」

「わかった！」

いきなりわかったという子がいるが、とりあえず相手にしない（笑）

次の児童は、「3分の3」のカードを引く。

裏を向ける・・・吉

次の児童は、「5分の7」のカードだ。

裏を向ける・・・大吉！

「やったー！」

「もうコツがわかった！」

「大吉は後1枚！」

『コツがわかったと言っている人がいるんだけど、どういうことかわかる人？』

多くの児童が手をあげた。言いたいという気持ちが溢れている。

『じゃあお隣で、こういうことだよねと話し合ってごらん。』

おみくじの仕組みがわかった。

『これらをわかりやすく並べ替えられないかな？』

数直線のように並べて欲しかったが、今回子供達はグループごとに分けるという並び方にした。まあそれも良い。

その後、最初に子供が作った分数カードについても仲間わけをしていく。

ここでは数直線をこちらが提示して並べていくこととした。

真分数、仮分数が単に分子が分母より小さいという理解だけでなく、数直線上でしっかりと1より小さいことが見えてほしいからだ。

最後は練習問題をして、振り返り。

子供達と面談をしても、算数が苦手という児童がまだまだいる。

積み重ねの面が大きい教科だけになんととしても力をつけてやりたい。

### 添付ファイル

#### 4年生算数 「分数」～2時間目～真分数・仮分数

##### 【分数おもしろ】

分数が書かれたカードを10枚、黒板に貼っていく。子供たちもまだ何が貼るかわかっていない。さらに自紙のカードを10枚は貼る。  
「5分の1のカードを何枚と書きます。好きな分数を書いてね。」  
「2分の2・・・4分の4・・・6分の6」  
「わかった。次は8分の8かな」  
何やら楽しめ方をしている。

いくつか貼ったところで、分数おもしろ開始。

「おもしろいよ」

一人を指名する。最初のカード(3分の1)を引くと・・・小直。

「あー」

「わかった」

「いまわかりかたという字があるが、とりあえず勝手にしない(笑)」

次の児童は、「3分の3」のカードを引く。

直を向ける・・・直

次の児童は、「5分の7」のカードだ。

直を向ける・・・大直

「やったー！」

「もうコソがわかった」

「大直は直！直！」

「コソがわかったと書いている人がいるんだけど、どういうことかわかる人？」

多くの児童が手をあがた。書きたいという児童もが溢れている。

「じゃあお直で、こういうことだよと話し合ってください」

おもしろの仕組みがわかった。

「これらもわかりやすく書かせる必要はないかな？」

数直線のように並べて置いたが、今度子供達はグループごとに分けるといふ話になった。まあそれも良い。

その後、黒板に子供が貼った分数カードについても検討のめを付けていく。

ここでは数直線を中心から表示して並べていくこととした。

真分数、仮分数が単に分子が分母より小さいという理解だけでなく、数直線上でしっかりと1より小さいことが見え

てほしいから、

数直線練習問題を、繰り返し。

